富士中だより

三田市立富士中学校　学校だより
平成30年1月9日 **第11号 始業式号**

学校教育目標 **「確かな学力と豊かな心で、たくましく生きる生徒の育成」**

安全・安心の学校　開かれた学校　あたたかい学校　真・善・美

内から膨らませる

西村篤巳

新しき　年の始めの初春の　けふ降る雪のいや重け吉事　大伴家持

元日、実家の辺りで雪が舞うのを眺めながら、年の瀬に暗いニュースが多い中でしたが、積もる雪のごとく、どの人にとっても良い事（吉事）が巡る年になってほしいと思いました。

元日にはついた餅が焼けて膨れ上がるのを見ると美味しそうであり、また、２日夜にはまん丸の月を眺めることができ、新年早々縁起が良いなと思いました。丸く膨れた餅も満月も、時を積み重ねてのもの。３学期、生徒達が「夢や希望」「知識や技能」「気」を膨らませ、自ら鍛え、***力や心を内から膨らませる１年に***なることを願っています。

心を膨らませる　《まるまると まるめまるめよわが心 まん丸丸く 丸くまん丸（木喰上人）》

『われらに要るものは銀河を包む透明な意志　巨きな力と熱である』―宮沢賢治の「農業芸術概論要綱」の冒頭の言葉です。生誕 120 周年を一昨年迎えた宮沢賢治。農学校の教師であり、子どもの個性を支援する教育の必要性を訴え、本当の幸せとは何かを追求した人でもありました。上記の言葉を考えると、自然の前では、人はあまりにも小さな存在で、私たちは他の生き物と共にこの地球に棲む一時の存在でしかない。そんな私達人間にとって本当の幸せに必要なものは「透明な意志、大きな力と熱」だと。**「強い心」「夢や希望」「未来へのまなざし」**とでも言えるでしょうか。

いつも調子良くいくとは限らず、心がへこむことだってある。心がへこむのは、タイヤやゴムボールと同じで中に空気が減っているから。内側に空気を補充すると元通りに跳ねて衝撃に強くなる。心もそんな風に…。中に詰めるのは空気と同様に「気」。**元気**が出れば心が強くなる。自ずと**希望も湧き、未来へ向けて見通しも開ける**。先を見据えた**夢**や**希望**が持てる。そして、自分も人も物も大切にする**思いやりの心**があれば、地球からすれば一時棲むもの同士、上手く共生できるでしょう。へこんでもまたすぐに、**丸く「元気⇒強い心」**で・・・。

知識や技能、「気」を膨らませる　富士中で脇役のいない、主人公たち　ガンバレ！

どの生徒も４月から新たなスタートラインに立つ。３学期はまとめと同時に次への準備の期間。夢や希望を叶えるためにも**学び**の土台となる**知識**や**技能**は大切です。復習や繰り返しの学習、技を使いこなせる知恵で膨らませてほしい。４月をスムーズにスタートさせるために。とりわけ３年生は進路決定への正念場。義務教育９年間の学びを総動員して勉強。本気で努力する、粘り強くやり抜く。「学ぶ」ことの目的は、人としての**根っこ**や**芯**を育て鍛えることでもあると思います。

勉強や部活動、人間関係でも、不安や弱気に押しつぶされそうになったとき、『内から膨らませる』知恵を身につけておくといい。知恵の一つ。「強気強気」、「ついてるついてる」「私はできる」と声に出して言う。良い**気**が膨らめば**元気**になる。自ずと**未来へ、周りへ向けてのまなざしが生まれる**。気を充満させる「合言葉」。自分にも、周りの人にも・・・

「夢に向け 踏み出す春に 笑み満開」笑顔の春をイメージして…　行事や学校生活の様々な場面で、力を合わせて膨らませてきた仲間とのつながりが、一人で頑張る力になることを願います。「主人公」とは、努力することを楽しみながら、心を膨らませて「今」を生きる人なのでしょうね。

そんな生徒達を、励まし、共に応援したいですね。あったかい言葉とともに・・・

思いやりの心を膨らませる　～ネット依存～

約 518,000 人。これは 2013 年全国で「ネット依存」傾向にある中高生の推計(厚労省)。昨年の調査(トレンドマイクロ社)で、約３割の子ども(小4～中3)が SNS でトラブル経験。情報通信白書(2017 総務省)でも同様の内容が報告。ある調査(河合塾)で、ネット利用のために中学生が犠牲にするものは「睡眠」(約 34%)と「勉強」(約 40%)が多く、「本当はよくないけれど止められない」状態と報告。まさしくネット依存の状態です。

日常生活に支障が出るほどの**のめり込み**、「誰かと繋がっていなければ」という不安、「すぐに返信」という思い込みで手放せない状態から極度の執着や深刻な状況に陥る実態まで。情報化社会の中で得られる利便性とは裏腹に、子ども達から大切な**時間**を奪う依存。遊び、睡眠、運動、団らん、勉強…。本校では２年間 SNS でｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを楽しむ方法を LINE(株)講師から学びました。基礎、写真や悪口編など。顔が見えないからこそ相手を思いやる気持ちが大切だと。

今年度の全国学力学習状況調査の三田市の結果分析でも、携帯電話やスマホでの使用時間と平均正答率との相関関係が見られます(三田市 HP 掲載)。使い方のルールづくりと共に、子ども達が自分の意志で行動をコントロールしていくための手助けが必要です。そして、やはり顔を合わせて交わし合う言葉を大事にすることが決め手ではないでしょうか。

1/27 オープンスクール実施！

〈12:35～16:30　4校時～部活動〉

ありのままの中学生の姿を実感していただく場として実施します（別途案内済）。また、新入生の体験授業〈理科・英語・音楽〉、入学説明会も。中学校の先生による授業を体験する新入生、普段通りに授業を受ける本校の生徒。「ありのままの子ども達」が、教師と保護者、学校と家庭、そして地域が、つながっていくためのヒントを示してくれると思います。都合のつく時に生徒の素の姿をご参観ください。

地域のみなさまへ

いつも学校や生徒達を見守っていただきありがとうございます。本校では学校と地域の連携を大切にしております。学校だよりも地域で掲示や回覧をしていただき、感謝しています。お手数をおかけしておりますが、ぜひご覧いただき、富士中の日々の取り組みの一端を感じていただけると幸いです。

新しい１年 明日はどこから

～希望・夢、明日に心を膨らませる～

冬休みの朝、テレビから流れてきた曲。爽やかで、今日が始まり、明日へとつながる曲。明日頑張ろうと、明日を待つ心は、夢や希望を持っているから。

大阪を拠点にお笑いの世界で実在の人物をモデルにしたドラマ。明治後期、素人同然の若夫婦が、大阪だけでなく日本中の人を笑わせるために、二人三脚で大冒険。その時代を明るく元気に、笑顔で生きぬくヒロイン。夫やその周りの人のやりとりが面白い。数々の試練を乗り越え、愛と勇気と”笑てんか”と笑いを持って懸命に生きるヒロインの“てん”同様、辛いこと悩み事があっても笑顔で生きようとすることは大切なこと。毎日が楽しいと思える、笑顔が出る生活をしたい。

誰の心の中にもすっと滑り込んできてあたたまる言葉。「ありがとう」「ごめんね」自分も人も大切に！言葉を大切に！心をまるく膨らませ、弾ませ合って！明日へ・・・

明日はどこから

作詞…松　たかこ

出かける時の忘れ物
ひょいとつかむハンカチのように
心の中にすべり込む　一番小さな魔法
泣いたり笑ったり　今日も歩き出す
　ありがとうと言いたいあなたの為に
　ごめんねと言えないあなたの為に
　パレードは廻り続けてる

幸せと感じた時に
溢れる気持ちを知った日は
大人への扉を開けた　始まりの記念日
涙の数だけ　今日が動き出す
　ありがとうと言えるその時の為に
　ごめんねと言えたあなたの心に
　パレードは笑いかけてる

嬉しくてあなたの顔がにじんで
この街がキラキラ輝いてくる
　ありがとうと言いたいあなたの為に
　ごめんねと言えない　あなたの為に
　パレードは廻り続けてる

吹奏楽ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙコンテスト西阪神地区大会で、出場した本校2チームが金賞受賞。1チームは県大会(1/20)へ。